



# 「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」 活動報告(平成22年度 NO.2)



## 1. エネルギー施設見学会

### ★★日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ見学★★

昨年10月27日(水)、エネルギー施設見学会を実施しました。[会員34名参加]

最初に、もんじゅのPR館「エムシースクエア」を見学。もんじゅの概要について映像ホールの3Dハイビジョンで説明を受けました。展示コーナーでは、実物大の燃料集合体や、1/50の原子炉の模型などが展示されており、高速増殖炉の発電のしくみや特徴、安全対策などを学びました。



映像ホールで概要説明を聞きました



展示コーナーで発電のしくみや特徴を学びました

次に「ナトリウム取扱研修棟」へ。燃やした以上の燃料を生み出す「増殖」という性能を引き出すために使われている「ナトリウム」の性質を学習する施設を見学。実際にナトリウムを切断したり、燃焼させたりする体験をしました。「高速増殖炉研究開発センター」では、実際の中央制御室と同様に作られたシュミレータ室で運転やトラブル訓練などの内容について説明を受けました。



ナトリウムの特性を間近で見ることができました



固形状のナトリウムを切断する体験をしました

### ★★VOICE★★ ～施設見学会に参加された方の声～

- 資源のない日本にとって、原子力発電の必要性を再認識した。次世代のためにも安全に進めてほしい。
- ナトリウムの実験はよかった。厳重な安全管理に努めてほしい。
- 今後、原子力のウエイトが高くなると思うので、更なる安全に努めてほしい。

## 2. わいわいトークサロン

「はじめませんか? 私たちができる地球にいいこと」をテーマに、昨年12月4日(土)に「わいわいトークサロン」を開催しました。[会員37名参加]

### ★★第一部 「エネルギー環境講座」★★

当会アドバイザーの尾畑納子先生(富山国際大学教授)に「水にまつわる話」と題して講演いただきました。

尾畑先生から、洗濯機の現状について、生活スタイルの変化や環境問題を背景に、容量が大きく、かつ節水型の環境にやさしい洗濯機が普及してきていることなどを説明いただきました。

そして「消費者も風呂の残り湯を使うなど節水に心がけるとともに、CO2の排出を意識し『地球にいいことしているな』と実感しながら使うことが大切」とお話をされました。

また、「富山の恵まれた自然や水資源を守るには、水を汚さないだけでなく、里山整備や森林保全が大切」と訴え、先生ご自身が参加しているボランティア活動も紹介していただきました。



### ★★第二部 「環境にやさしい生活スタイルを考えよう!」

#### ～新聞エコバック作り教室～

新聞エコバックの第一人者である、服飾デザイナー坂上政子先生を講師に迎え、「新聞エコバック作り教室」を行いました。

参加者は、楽しみながら、丈夫できれいな新聞エコバックを2種類作成しました。「家に帰ってすぐに実践できるエコな取り組みだと思う。早速作って友達にあげたい」と熱心に作り方をメモする姿や「次はもっと大きなバッグ作りに挑戦したい」という意欲的な声もありました。



### ★★第三部 「テーブルトーク」★★

「私たちができる地球にいいこと」をテーマに5つのグループに分かれて、意見交換をしました。

意見発表では「地球にいいことは、家計にもやさしく、自分にとってもいいことだ」という意見や「エコに関する貴重な意見がたくさん聴け、今後生活の中で参考にしていきたい」などの感想がありました。



### ★★VOICE★★ ～わいわいトークサロンに参加された方の声～

- 現在の洗濯事情がわかってよかった。水の大切さ、森の役割を知ることができた。
- テーブルトークで、班のみなさんと交流ができてよかった。みなさんの意見を参考に、実践していこうと思う。

☆発行元・お問い合わせ先☆

### 「環境とエネルギーを考えるとやま女性の会」

(事務局) 北陸電力株式会社 富山支店総務部総務地域チーム

〒930-0858 富山市牛島町 13-15

TEL 076-405-1251

FAX 076-405-1252

ホームページ <http://www.toyama-enenokai.jp>

